鳥海讃歌　　ＧＴＨ通信　第５１号　令和３年９月１５日（水）
校長室より

「高校生」という仕事

９月１６日（木）は就職試験の解禁日。３年生諸君は、これまでの準備を踏まえて、全力で自分の「持ち味」が面接官に伝わる工夫と改善に挑んでください。先生方に感謝し、自分のピルが面接官に伝わるように、試験の瞬間まで、一分一秒も無駄にせず、自己表現のルしてください。直前まで指導してくれた間

秋田県の医療従事者は、当面「４（要請）」を維持する校長は、県内高校で心・安全ページ（９月３日公開）のことは、仮称）」を保護者に情報共有を図ります。ワクチン接種を希望される方は、ご自分の体調を確認し、適切な対応をお願いします。

特別委員会の県外視察は、県内の学校に対して、県過去に実施した以上の御協力を御願いします。

３年生諸君は、各教科や部活動、学校行事等、仁賀保高校での教育活動を通じて、「高校生」時代に過ごし卒業証書をもらうことを目指して頑張っていると思います。

今置かれている高校生は、希望する「職業」に就く人生の充実を目指すことが、高校生活の前提となります。「高校生」を「仕事」或いは「職業」と置き換えて、「仕事」を通して生きていく人生のスタートです。諸君の高校生活が充実するように、仁賀保高校の教職員は、将来を思う「保護者」の存在があるからです。

生徒諸君は、仁賀保高校を「仕事」場として選び、学んでいるという気持ちになっていくことは、職場ルールを整え、仕事に集中し、お客様にニーズを思い浮かべて働く、よい居眠りは御法度です。

保護者は諸君の将来を思い、幸せを願い、仕事場である仁賀保高校に送り出います。教員は、保護者の気持ちに寄り添いながら、生徒諸君に仕事をして欲しいと切望しています。「仕事」とは、本気になって自分の特性や強みを探し出すこと。他人との関係を良好にする方法を試行錯誤しながら学び合う事。そして、自分の達成感が隣人や地域社会の幸福につながる、価値ある営みと自覚して、真摯に取り組むことです。

仁高生諸君、「高校生」は「仕事」です。誰に対しても、恥ずかしくない仕事をして、他者からの信頼を勝ち取ってください。そして「世の光なる人たらむ」を合い言葉に、地域社会に貢献してください。

★　**アイコンタクト（ｉcon ｔ act３）**を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
★　**メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
★　**意識力**＝意思・意志（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
★　**ＧＴＨ**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
★　**「自己有用感」**を高めてください。そのためにあなたは何に挑戦しますか？
　自分が誰かの役にたつためには、**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！
★　**ＮＰＴ**は仁賀保高校プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びを活性化しましょう。プログラミングは、**Trial＆Error**で進めましょう！
★　**「自分事」「当事者意識」**を持って取り組む仁高生に変身しましょう！